

# 日刊 動労千葉

85. 2. 22

No. 1871

### 国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五・六（公衆）〇四七二二七二〇七

# 2月第一波闘争を貫徹した力で「60・3ダイ改」を阻止しよう



動労千葉は、2・20～21の非協力・安全確認行動の第一波闘争を全組合員の総決起で貫徹した。この闘いは、政府・自民党、国鉄当局、動労「本部」革命をはじめとする反動勢力に大打撃を与え、同時に、国鉄労働者はもとより、全国の労働者人民に感動をもつて迎えられ、激励と連帯の声が寄せられた。われわれは、第一波闘争の偉大な成果を誇り、確認し、さらに当局を追い詰め、第二波闘争への決起により、「60・3」を阻止しようではないか。

## 反動勢力の圧殺策動をうち破り 闘争貫徹

全支部で万全の体制を確立して決起した第一波の非協力・安全確認行動は、「60・3」粉碎の決意に燃えた全組合員の奮闘により、敢然と打ちぬかれた。

当局は主要駅に「現認班」を配置し、「処分」をちらつかせる恫喝をもって闘争圧殺を策したものの、全組合員が確実に指令を守って闘いぬくことにより、何らつけ入ることができず、ただ右往左往するのみであった。

一方、「いまだきあつてはならない闘い」を目のあたりにした動労「本部」革命は、ぼう然自失として何ひとつ介入することができなかつたばかりか、当局とともに「60・3」や首切り「三本柱」を推進する大罪が全国の国鉄労働者のまえにうきぼりになったのである。

動労「本部」革命は、「80年代に通用する労働運動の創造」をかけて決起した動労千葉の闘いが、ストライキに匹敵する闘いとして敵を追いつめ、打撃を与えていることなどまったく理解する

## 動労千葉の皆さんが！バツて下さい

### 動労千葉の闘いは正義の闘い

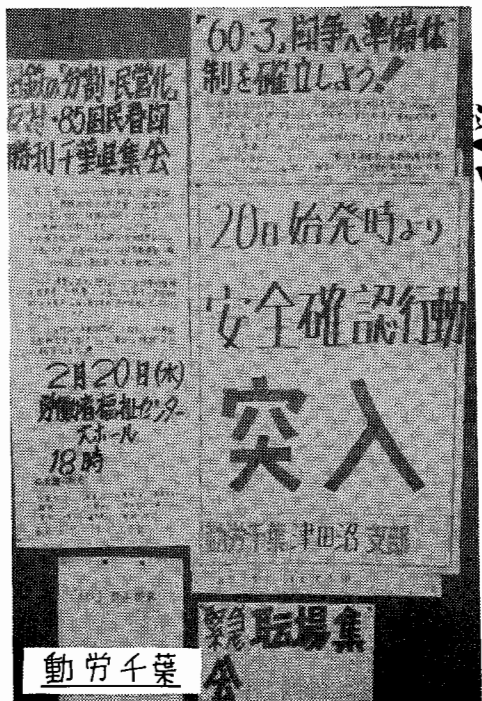
埼玉大学教授 鎌倉孝夫氏  
政府・国鉄当局は、国鉄分割・民営化にむけて徹底的に首切り攻撃を行い、労働強化を強要し、闘う労働者組織を解体しようとしています。赤字解消とか国鉄再建とかは、国鉄労働者の組織解体をはかるためのデマでしかありません。分割・民営化は、また交通分野への独占体の浸入を保障し交通を利する利潤追求の場とするだけでなく、要員削減、殺人的労働強化による安全性の危機をもたらす、さらに不採算部門の切り捨て

によって地域住民の生活権を奪うものであります。そればかりか、分割・民営化は労働者を激しい競争の中に巻き込み、相互に分断し、その連帯・団結を解体することによって軍事大国化、総合安保体制構築にむけた国家の管理、支配を強める基盤づくりをめざすものです。国鉄分割・民営化の一大突破口としての「60・3」大合理化攻撃に対して、労働者の生きる権利を自らの力によって確保しようとする動労千葉の闘いは、こうした体制側の狙い、意図を粉碎する正義の闘いであり、闘う労働者、動労者の圧倒的な支持と期待を集め

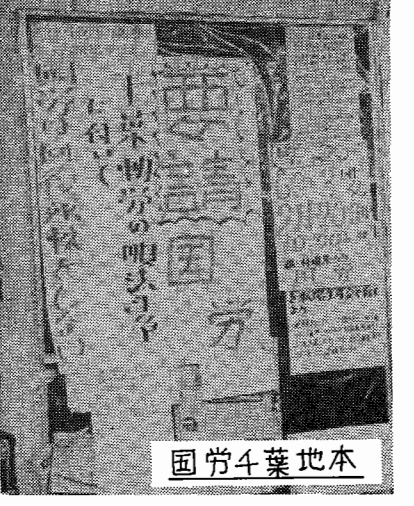
るものと確信します。私も動労千葉の闘いに連帯し、働く者の連帯と団結によって軍事大国化を阻止するために全力を尽くす所存です。勝利にむけた展望を切り拓くよう心から期待します。

部落解放同盟 荒本支部  
動労千葉の実力決起に敬意を表します。労働者階級の革命的魂を敵に叩きつけ、国鉄決戦勝利、3・24とともに闘いぬぎましょう。

北富士忍草母の会  
動労千葉の闘争は国鉄決戦勝利の突破口です。共にがんばりましょう。



20日始発(始業)時突入—48時間貫徹。全職場で国労の仲間は「支持連帯行動」を起す。



国労千葉地本

## 労働者人民の支持、連帯をかちとつた闘い

動労千葉の闘いは全国の国鉄労働者をはじめ、多くの労働者、農民、学生から支持と共感をもつて迎えられている。本部や支部には激励の電話や電報が続々と寄せられ、多くの労働者が主要駅へ激励にかけつけてくれた。

全組合員の奮闘はもとより、全国の労働者人民の支援、連帯に支えられて闘いぬかれたのだ。寄せられた檄電、メッセージの一部を紹介する。